

福井県TACパワーアップ大会開催される 11月21日

11月21日、経済連総合センターにて「福井県TACパワーアップ大会」が開催されました。当日は、県内JAの担当役職員等約70名の参加がありました。4回目となる本大会は現在県下10JAで取り組まれている活動をJA役職員に広く周知することでTAC活動の活性化および認知度アップとレベルアップを目的として開催しました。冒頭香川理事長より、「農業情勢は米をはじめ厳しいものがある中で、TACの役割は益々重要になってきている。本県農業の牽引者になっていただきたい」旨挨拶がありました。



JA全農による情勢報告、TAC事業活動報告並びに27年度の活動提案がありました。今年は1担い手当たりの面談回数が8.3回と過去最高となり訪問が強化されている等の報告がありました。

次に県内事例報告がありました。JAたんなん 営農課 山田有彦氏（専任TAC）より、大規模水田園芸の取組に関して、キャベツ・白ネギ・ブロッコリー等の収量を増やしていくための取組や農家への提案内容等わかりやすい説明がありました。「周りを気にせず、農家のためにとことんやってみることが大事」と強調していました。



基調講演では、JA斐川町（島根県）営農部 営農企画課 原紀行氏に講演していただきました。JA斐川町では、担い手への日常的な訪問活動の中で多くの担い手が農業経営状況や運営方法に対して強く不安を抱えていることが判明し、農業経営改善対策の必要性をTAC活動の最重要課題と位置づけた取組内容を写真やデータを駆使しわかりやすい説明がありました。

その後、原氏との意見交換会も催され大変有意義な大会となりました。



全国TACパワーアップ大会2014開催12月4、5日



12月4、5日の両日、TACの先進的な取組を共有し、活動のレベルアップを目指すことを目的とした「TACパワーアップ大会2014」が横浜市にて開催されました。大会には全国のTACやJAから約500人が集い、担い手の経営改善とJA事業の拡大に貢献する優秀な取組事例の発表や課題解決の共有、意見交換等を行いました。全農の中野吉實会長は「この大会も7年目を迎え、TACの取組は目に見えてレベルアップしている」とTACの地域活動を評価しました。

JA表彰では全農会長賞に岩手県のJA新しいわてが選ばれ、この他4JAが表彰、2JAが特別表彰されました。TAC表彰では、本県から初めて選出されたJAたんなん山田有彦氏の他7人のTACが表彰されました。全国大会は今年7年目を迎え、各JAと表彰者の事例報告や「担い手の将来の夢やビジョンを実現する」などの大会宣言が採択されました。全農会長賞を受賞したJA新しいわてでは、若手担い手農家の経営力強化につながる仕組みを構築し、園芸作物の作業受託や水稻省力施肥の技術習得などの研究チームを立ち上げ若い担い手と共に地域の生産拡大維持を進める活動が評価されました。



他県の受賞JA、TACの取組事例を聞くのも新鮮で、とても良い刺激となり大変良い機会となりました。今後もTACを核とした担い手生産者対応の強化や営農・経済に関するニーズをしっかりと受け止めていくことが大切です。またTACの仕組みを確立し組織として機能させること、総合事業を展開するJAだからこそ発揮できる力を出していかなければなりません。TACが担い手とJAの接点となり、その活動により担い手への経営改善やJAの将来に繋がっていくことが期待されています。



TAC管理者研修会開催される11月26日



11月26日、TACの管理者を対象とした初の「北陸ブロックTAC管理者研修会」が金沢市で開催されました。TACの活動をより機能的に変化させるTACミーティングの進め方などを学習しました。TAC活動の総合的活動強化を図っていくことを目的として、この研修会では、新潟と北陸3県の13JAのTAC管理者40人が参加しました。演習では6班に分かれて、TACミーティングを上からの指示ではなく担当者自らが気づいて開かせるにはどうしたらよいかを、チームランニング（質問会議）の手法で協議しました。

これは質問を中心に議論を進めることで問題解決のプロセスを導き出す手法で、メンバーからより多くの情報が引き出せたり問題の本質が明らかになったりするということです。参加者からは、この手法の有効性に気づき「今後も普段のミーティングの中で実践していきたい」などの意見がありました。

その後、シドニー五輪トランポリン日本代表の丸山章子金沢学院大准教授の講演があり有意義な研修会となりました。

平成26年度JA福井市営農推進大会開催される12月6日

12月6日、JA福井市本店大ホールにてJA福井市営農推進大会が開催されました。管内農家、JA職員をはじめ約150名の出席がありました。

青山会長の挨拶のあと、小林常務より今後の指導販売部の重点取組として、①需要にあった作付体系の取組②販売チャンネルの取組③生産コスト削減の取組④農作業受託事業等の取組について説明がありました。



また「農業・農政政策の動向と地域農業の課題」と題して、福井県立大学経済学部の北川太一教授より記念講演がありました。福井県では、急速に土地持ち非農家が増えている集落の中での「農」が変わってきている現状等わかりやすい説明がありました。

その他、福井農林総合事務所山田主任より「今年度の水稻の生育の作柄について」の研修、農薬（新剤）の紹介等があり、出席者は熱心に聞き入っていました。



福井県産輸出用米初出荷！12月17日



初出荷分はシンガポールへの16トンで今週末にコンテナ船で出港する予定です。来夏までに県産ハナエチゼン204トンを輸出し販路拡大の足掛かりとしています。現地では高級ファミリーレストランや回転すしなどで使う予定です。2005年から毎年5トン程度の福井米を香港や台湾の百貨店へ販売していましたが、外食産業用への本格的な輸出は今年からになります。

田波会長、石塚県副知事ら4人がテープカットし初出荷を祝いました。

12月7日、福井県産輸出用米の初出荷が敦賀港にて行われました。セレモニーには、JA県経済連役職員やクボタ関係者約60人が出席しました。JA県五連の田波会長より「今年の米の作柄はやや不良で価格も低迷しているが、今後も生産者の手取り向上に取り組んでいく」と挨拶がありました。

福井米の輸出は、シンガポールと香港に精米所を持ち、玄米を冷蔵保管できるクボタを通じて行いハナエチゼンの玄米を順次船便で輸出します。



JA花咲ふくい 担い手協議会による総会の開催 12月18日



12月18日 JA花咲ふくい本店にて担い手による協議会である『JA花咲ふくい水田農業経営協議会』の総会が開催されました。

雪が降る天候の中、担い手農家及び関係者を含め160名が参加し、平成26年度事業報告、27年度事業計画、役員改選の3つの議案が承認されました。

総会終了後、税務署による「決算・確定申告のポイント」、県経済連による「26年産米の販売状況と今後の水田農業の取組み」、北陸農政局による「26年産米への対応と27年産米の生産数量目標」について研修会が行われ、特に米価の下落により農業所得が減少する中、飼料用米への取組や今後の販売環境について熱心な質疑応答が繰り返され、生産者の切実な現状とJAグループの販売戦略が議論され有意義な研修会となりました。

白ネギ大規模栽培圃場見学会 12月6日

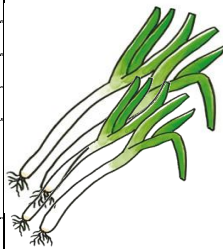


【機械化体系】

作業	機械
溝掘り(額縁排水溝、明渠、排水路の設置)	ミニバックホー
排水対策	＜補助暗渠＞ 籾殻簡易暗渠(4.5月植え) ＜心土破砕＞ ハーフソイラ(6月植え)
植え溝掘り	トラクタ + 培土板
定植	簡易移植機
土入れ、土寄せ	歩行型管理機、乗用管理機
防除	ブームスプレーヤー
収穫、運搬(搬出)	全自動収穫機 トラクタ + 掘取り機 運搬車
調製・選別	根葉切り皮剥き機、重量選別機

11月4日、福井県坂井農林総合事務所主催による水田を活用した白ネギ栽培圃場の見学会が、JA花咲ふくい管内にて開催されました。

本県の白ネギ栽培は、比較的販売単価が安定していることもあり、県域で作付が拡大しており、平成25年度では作付面積65ha(本年度は約70ha見込)、販売高も約4億円と県内青果物のトップの品目となっています。当日は、機械化一貫体系により水田1haの面積で白ネギ栽培を行っている(農)ひとつぶの里にて、収穫および調製作業の実演が行われ約80名の生産者および関係者が熱心に視察されました。当法人では、栽培開始より3年目を迎え収穫が安定してきており、将来的には1.5haまで面積を拡大する予定としています。



JA若狭 担い手協議会による視察研修会の開催 11月18~19日



視察先：(有)るシオールファーム

経営面積95ha(水稻、転作(小麦・大豆)、露地野菜2ha、加工販売等)

また、地域にある6つの組織から、転作作物の作業請負とラジヘリ防除を請け負う(有)共同ファームを組織化

特産品：安土信長葱(白ネギ)

極太の白ネギをブランド化することにより、近隣で栽培されている白ネギの倍近い価格で販売。

11月18~19日、JA若狭の担い手の協議会であるJA若狭アグリネットと、本年度発足したJA若狭水田園芸ネットワークの会員および関係者52名が参加し、滋賀県の生産法人および特産品の視察および担い手農家の交流を目的に研修が行われました。



大根稲架掛け行われる 11月6日



農業会館前では9月の稲の稲架掛けに引き続き、11月には稲架場に大根干しをしました。当日はあいにくの雨でしたが、職員約20人が1時間半かけて8段に組まれた稲架場に次々と干していき、高さ約4.5メートルの稲架場は次々と大根で埋まっていきました。農村文化の継承と農産物のPRを目的に県JAグループが毎年実施しています。今年はJA福井市、JA吉田郡、JA花咲ふくい、JA越前丹生、JA越前たけふの5JAが漬物に最適な「宮重」という品種を2,242本用意しました。

大根は27日に降ろされ、28日の「ふくい特産市」で米ぬかをつけて販売されました。

「お福ちゃん」販売！ JA女性部

<お福ちゃんとは？>

福井県内12JAの女性部が各地域の地元の食材を使用したレシピを考案し、福井県産米粉を使用したもちもちの生地に入れて焼き上げたオリジナルおやきです！

1箱12個入りで福井の味覚が丸ごと楽しめるおやきセットとして、11月14日より300セット限定で販売されました。ご家族ではもちろん贈り物としても良い商品となっております現在では来年度の継続販売に向け検討されています！



商品名	組織名	商品説明
たくあん煮	福井市	福井県の郷土料理「たくあん煮」が味わえます。
みそっぴー	福井市南部	南部の落花生を入れた、甘味噌おやきです。
黒米おはぎのおやき	吉田郡	黒米おはぎがそのまま入った、もちもち食感のおやきです。
トマトカレーおやき	花咲ふくい	カレーの中に福井県ブランドのトマト、越のルビーをゴロッと入れました。
白菱さん家のこんぼちゃん	はるえ	根・茎・葉まるごと食べられる春江町の伝統野菜、白菱ごぼうが入ってます。
華麗ないもね！	テラル越前	華麗(カレー)・な(ナス)・いも(奥越産里芋)・ね(白ねぎ)！
茄子ちゃんのつぶやき	たんなん	鯖江市伝統野菜の吉川ナスとくるみを入れた味噌味のおやきです。
山の恵み	池田	池田町産のぜんまいと切干大根を煮て田舎の味に仕上げました。
たけころおやき	越前丹生	宮崎村のだけのこがころころに入ったグラタン風おやきです。
こまめなキューちゃん	越前たけふ	武生産の大豆とキューちゃんを味噌であえました。
梅えいも	敦賀美方	芋に三方梅の酸味と梅ジャムの甘みがマッチした一品です。
ラタトゥイユ	若狭	越のルビーと色んな野菜がゴロゴロとたくさん入った洋風おやきです。



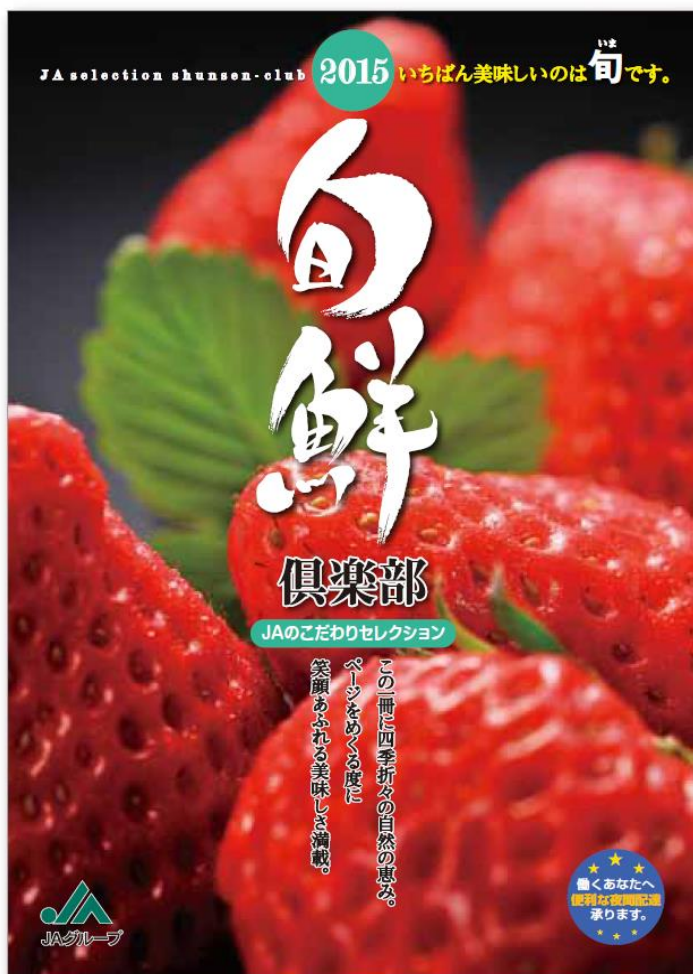
全国の旬の おいしさを 毎月お届け します。

旬鮮倶楽部

2015 JAのこだわりセレクション



果実・生鮮品・加工品
(麺類・お漬物類・惣菜類・
デザート類など)を
幅ひろく
掲載しています。
※写真はカタログ掲載商品の
ほんの一例です。



皆様に存分にご満足していただける旬の品々をご用意いたしました。
旬の味覚が満喫できる月別商品や贈り物に適した歳時商品、
年間を通じて味わえる通年商品まで、ご希望に合わせてお選びいただけます。

●お申込方法について

- ・商品は、毎月1品以上お選びいただき、平成27年4月より平成28年3月までの毎月1回、計12回お届けします。3,240円～10,800円の商品を取り揃えています。(送料・税込み価格)
- ・1枚の購入申込書につき3ヶ所までのお届けの指定ができます。ちょっとしたご贈答・プレゼントにもご利用いただけます。(7月・8月と12月の発送商品には簡易のし貼付も、承ります。)
- ・カタログおよび購入申込書はお近くのJAにご用意しております。

- ・カタログに掲載している月別商品または、歳時商品、通年商品の中から各月1品以上、年間一括でお申込みください。

●お届けについて

- ・毎月、申込商品を宅急便にて産地(加工センター)よりお届けいたします。
- ・夜間お届け(18:00～20:00頃)も、お受けいたします。

●お支払い方法について

- ・月々のお支払いは、JAにお持ちの貯金口座から自動振替となります。なお、JAに貯金口座をおもちでない方は、新たに口座を開設していただけますようお願いいたします。

お申込
受付中!!

●『旬鮮倶楽部』のお問合せ・お申込みは、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。

ラウンドアップ マックスロード
THE NEXT TECHNOLOGY YOU WANT



除草剤
ラウンドアップ マックスロード
農林水産省登録 第21766号
成分：グリホサートナトリウム塩 48.0%
（グリホサートナトリウム塩・グリホサート）
水、有機酸性界面活性剤 52.0%
製造：農薬株式会社 農薬部
（日本農薬株式会社） 登録商標

葉から入って！ 根まで枯らす！
土に落ちても！ 自然物に分解！

20ℓ入

数量限定 20ℓボトルご購入の方

今だけ っいでる！

2ℓ ボトル プレゼント

※キャンペーン期間は
最寄りのJAまで
お問合せ下さい。



PRESENT



=

ラウンドアップ マックスロード 20ℓ
担い手応援キャンペーン
キャンペーン期間中に20ℓボトルをご購入いただいた方に 2ℓボトルをプレゼント！



農 協 金 庫 経済連
（ ）は登録商標 第4702314号

お求めは、お近くのJAまで

2015

JAカーフェスタ

1/24土・25日

時間 9:00~17:00

会場 オートパル福井

TEL.0776-54-6474



合算がナイス！
ワナナナ！

おトクなポイント！

新型!

エマージェンシー
ブレーキ搭載!

フルモデル
チェンジ!

プレミアム感を極めた
“ハイバー”グレードを新設定!



DAIHATSU ウェイク



NISSAN デイズルークス



SUZUKI アルト

低燃費!
ガソリン車No.1
37.0 km/L



DAIHATSU ムーヴカスタム

得 軽トラ

特別価格にてご奉仕!!
価格は店頭発表!



DAIHATSU ハイゼット

選べる!
8色から



SUZUKI キャリイ

軽トラ
当日ご契約の方
先着5名様に
スタッドレス
タイヤ (ホイール付)
プレゼント!
早い者勝ち!

オートパル
来店ポイントカード
登場!

※来店ポイントカード※

1/24・25の
2日間は
来店ポイント
3倍!

※1月24日・25日両日で、お一人様1回限り

できたて、アツアツ!
たい焼き屋台出店

10:00~

※無くなり次第終了と
させていただきます。
予めご了承ください。



ご来場の方に
ご来場粗品進呈!

先着
150名

※いずれか一つ



期間中
ご成約された方に
プレゼントを
ご用意!



加湿器

ミニファンヒーター

福井県JAグループ

※掲載写真と展示車輦は異なります。ご了承ください。